

## 日本ゼオン、北海道苫小牧市の保有用地を太陽光発電所（メガソーラー）事業用地として賃貸

2012年10月29日

日本ゼオン株式会社（本社：東京都千代田区、社長：古河 直純）は、このたび三井不動産株式会社（本社：東京都中央区、社長：菰田正信）に対し、当社が保有する北海道苫小牧市の土地を太陽光発電所（メガソーラー）事業用地として賃貸する。

三井不動産は、当社保有用地にて太陽光発電所（メガソーラー）を建設し、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」に基づき、北海道電力に売電する事業を行う。

当社は保有用地の有効活用が、再生可能エネルギー発電を推進し、地球環境保護に貢献できるものと判断した。

### 賃貸用地の概要

所在地	北海道苫小牧市字勇払148番17、ほか
面積	約18ヘクタール

※発電能力等、苫小牧太陽光発電計画の詳細については、三井不動産株式会社が本日発表したニュースリリースをご参照願います。

イメージパス（※赤枠内が当社保有用地）



## 位置図



※画像提供元:三井不動産株式会社

✉ 本件に関するお問い合わせ

日本ゼオン株式会社 **CSR**統括部門 広報室  
Tel : 03-3216-2747

▶ お問い合わせフォーム